

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	世界ドーピング防止機構等関係経費	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局庁	文部科学省スポーツ・青少年局	担当課室	競技スポーツ課	競技スポーツ課長 芦立 訓		
会計区分	一般会計	上位政策	我が国の国際競技力の向上			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ユネスコの「スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約」第14条	関係する計画、通知等	スポーツ振興基本計画 (平成12年9月13日策定、平成18年9月21日改定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ドーピングは、競技者の健康を損ね、スポーツの価値を損ねるなどの問題があり、世界的規模での幅広い防止活動が求められている。我が国は、世界ドーピング防止機構(WADA)のアジア地域代表常任理事国として、またユネスコの「スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約」の締結を踏まえ、WADA常任理事会・理事会などの国際的な活動に参画することによって、ドーピング防止活動の推進を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①WADA常任理事会・理事会に出席し、WADAの活動、規程、国際基準、予算、決算等について要求、助言、折衝、承認等を行う。 ②ユネスコ規約締約国会議に出席し、ユネスコの活動、規約・附属文書等について要求、助言、折衝、承認等を行う。 ③ドーピング防止に関するアジア地域政府間会議に出席し、アジア地域における活動、WADAへの拠出金について要求、助言、折衝、承認等を行う。					
実施状況	①WADA常任理事会・理事会に出席し、WADAの活動、規程、国際基準、予算、決算等について要求、助言、折衝、承認等を行うとともに、WADA政策セミナーに出席し、ドーピング防止政策の立案能力の向上に努めた。 ②ユネスコ規約締約国会議に出席し、ユネスコの活動、規約・附属文書等について要求、助言、折衝、承認等を行った。 ③ドーピング防止に関するアジア地域政府間会議に出席し、アジア地域における活動、WADAへの拠出金について要求、助言、折衝、承認等を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	12	18	20	20	26
	執行額	9	17	23		
	執行率	75.0%	94.4%	115.0%		
	総事業費(執行ベース)	9	17	23		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	各国際会議出席のための旅費、同時通訳費及び資料翻訳費について、見積、請求、支払いの各段階で状況を把握している。				
	見直しの余地	同時通訳や資料翻訳の業者選定については、全て一般競争入札により選定することが必要。				
予算監視・効率化の所見	1. 事業評価の観点：本事業は、我が国が世界ドーピング防止機構(WADA)のアジア地域代表常任理事国として、またユネスコの「スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約」の締結を踏まえ、WADA常任理事会・理事会などの国際的な活動に参画することによって、ドーピング防止活動の推進を図る長期継続事業であり、予算執行の観点からも検証を行っている。 2. 所見：①ドーピング防止活動については、昨年の事業仕分けにおいて、国が行うべき事業であるとの指摘がなされている。 ②我が国は、世界ドーピング機構のアジア地域代表常任理事国として、世界各地で開催される各種会議への参加義務があり、当面、現在の予算規模を維持せざるを得ないと考える。これを前提としつつも、今後において予算執行の効率化の観点から、各種役務業務に関する競争性の向上を高めること等により、予算の縮減が可能か検討すべきである。					
補記	平成21年度については、他事業から、3百万円を流用しているので執行率が100%を超えている。 【スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約】 第14条 世界ドーピング防止機構の任務の支援 締約国は、この規約の目的を国際的な規模で達成するため、自国及び他の締約国の管轄の下にあるドーピング防止機関、当局及びスポーツ団体間の協力を奨励する。 【スポーツ振興基本計画】 Ⅱ スポーツ振興施策の展開方策 3 我が国の国際競技力の総合的な向上方策 B 政策目標のために必要な側面的な施策 (2)アンチ・ドーピング活動の推進					

文部科学省
23百万円

外国旅費 11百万円を含む

- ・国際会議の詳細情報提供
- ・国際会議現地での打合せ設定
- ・イヤホン、マイク等の簡易設備の提供

【一般競争入札・請

A.日本コンベンション
サービス株式会社
12百万円

【国際会議に係る同時通訳業務】

- ・同時通訳者の手配、派遣

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目

A.日本コンベンションサービス株式会社			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
同時通訳費	同時通訳業務(国際会議5件)	12			
計		12	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0